



チームオレンジ特集!

チームオレンジとは、認知症の人や家族の悩み、困りごとを継続して支援するために、認知症サポーターを中心として、本人・家族・応援者を繋いでいく仕組みを言います。

新見市では令和6年9月にチームオレンジ「ロバの会」を立ち上げ趣味活動を活かし、楽しく過ごせる居場所として活動しています。

令和6年度認知症市民研修会にて作品展示



新見御殿町ひなめぐりの新見公民館ブースに参加



認知症ステップアップ講座

新見市では、令和3年度から「認知症サポーター養成講座」を受講した人で希望される人を対象に、「ステップアップ講座」を実施しています。

ステップアップ講座では認知症について知識を深め、認知症の人への地域での見守り、声かけなどに協力していただくボランティアを育成しており、そのメンバーで認知症に関する啓発活動や認知症カフェへの参加の活動を行っています。



認知症サポーター・キッズサポーターが令和6年度もたくさん誕生しました



認知症サポーター⇒360人

うち キッズサポーター⇒149人



認知症サポーターとは認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る『応援者』です。近所で気になる人がいればさりげなく見守る、困っている人がいたら手助けすることが活動です。

「認知症サポーター養成講座」を受ければ、だれでも認知症サポーターになることができます。



